

国東市公共施設についての市民アンケート結果

国 東 市

1. アンケート調査の概要

(1) 調査の目的

国東市は平成 18 年 3 月に 4 町の合併により誕生し、今年で 10 周年を迎えました。市内の公共施設は、4 町合併を行ったこともあり、多くの施設を保有しており、市民 1 人当たりの延床面積は全国平均と比べて約 3 倍の広さとなっています。しかも、昭和 50 年代に建設されたものが多く、築 30 年以上を経過した建物が市全体の約 37%あり、今後、大規模な改修や建替え等の老朽化対策が必要となってきます。しかしながら、人口減少や少子・高齢化などにより、市の財政状況はさらに厳しくなることが予測されていることから、今ある公共施設の全てを維持・管理していくことは困難な状況です。

このため、市では今後の公共施設のあり方を考えるため、今年度「国東市公共施設等総合管理計画」を策定します。本計画では、このアンケート調査などにより市民の皆様のニーズを把握した上で、今後の公共施設の管理・運営のあり方を検討する際の基礎資料として扱うことを目的に実施しました。

(2) 実施状況

実施時期	平成28年7月8日（金）～平成28年8月5日（金）
対象者	国東市内に居住する 20 歳以上の市民3,000名
抽出方法	居住地域、男女比率、年齢階層分布比率に応じて無作為に抽出
調査方法	発送：郵送 回収：郵送・インターネット
配布数	3,000名
有効回答数	1,406名
回収率	46.87%

(3) 年齢別回収状況

年代	配布数	有効回答数	回収率
20 歳代	265	77	29.06%
30 歳代	296	97	32.77%
40 歳代	363	142	39.12%
50 歳代	422	206	48.82%
60 歳代	1,654	361	52.60%
70 歳代以上		509	

※年代無回答 14

年齢別では、高年代になるほど回収率が高くなってきており、50歳以上の方は約半数の方から回収ができており高い回答率となっています。

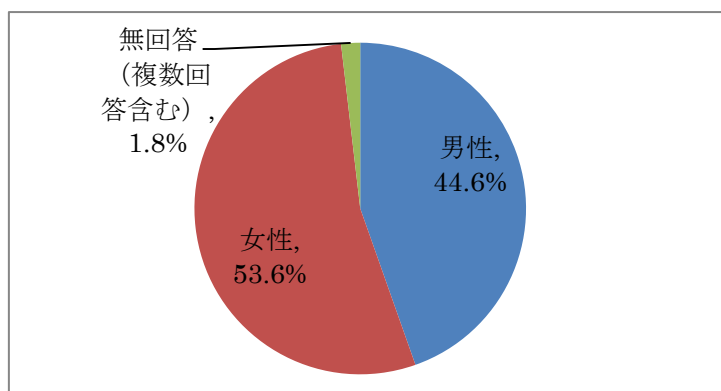
2 回答内容

以下に各設問の集計結果を整理します。

なお、集計結果として整理していますグラフや表に示された割合(%)は、端数処理の関係で合計値が100(%)にならない場合があります。

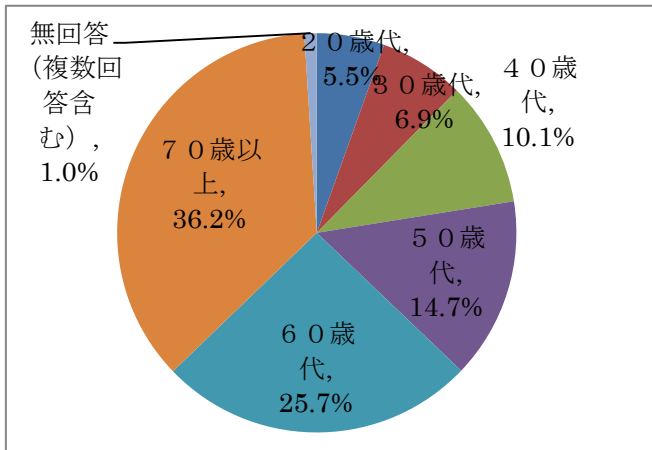
問1. あなたの性別を教えてください

	配布数	回答数	構成比	回収率
① 男性	1,433	627	44.6%	43.8%
② 女性	1,567	753	53.6%	48.1%
無回答(複数回答含む)		26	1.8%	
計	3,000	1,406	100.0%	46.9%



問2. あなたの年齢を教えてください

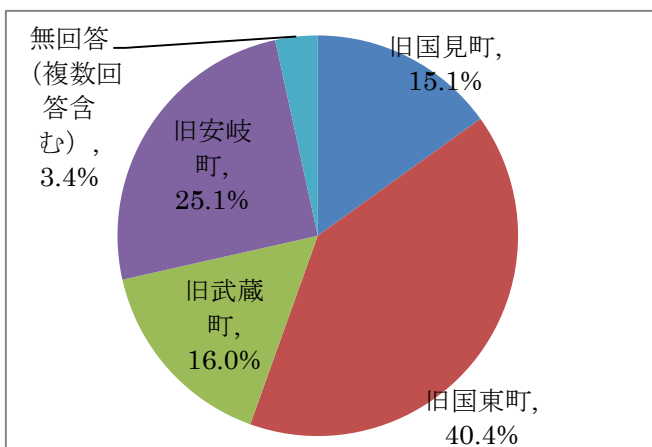
	配布数	回答数	構成比	回収率
① 20歳代	265	77	5.5%	29.1%
② 30歳代	296	97	6.9%	32.8%
③ 40歳代	363	142	10.1%	39.1%
④ 50歳代	422	206	14.7%	48.8%
⑤ 60歳代	1,654	361	25.7%	52.6%
⑥ 70歳以上		509	36.2%	
無回答(複数回答含む)		14	1.0%	
計	3,000	1,406	100.0%	46.9%



年代が高くなるにつれて、回収率も高くなり、世代間で関心の高さが違っていると思われる。

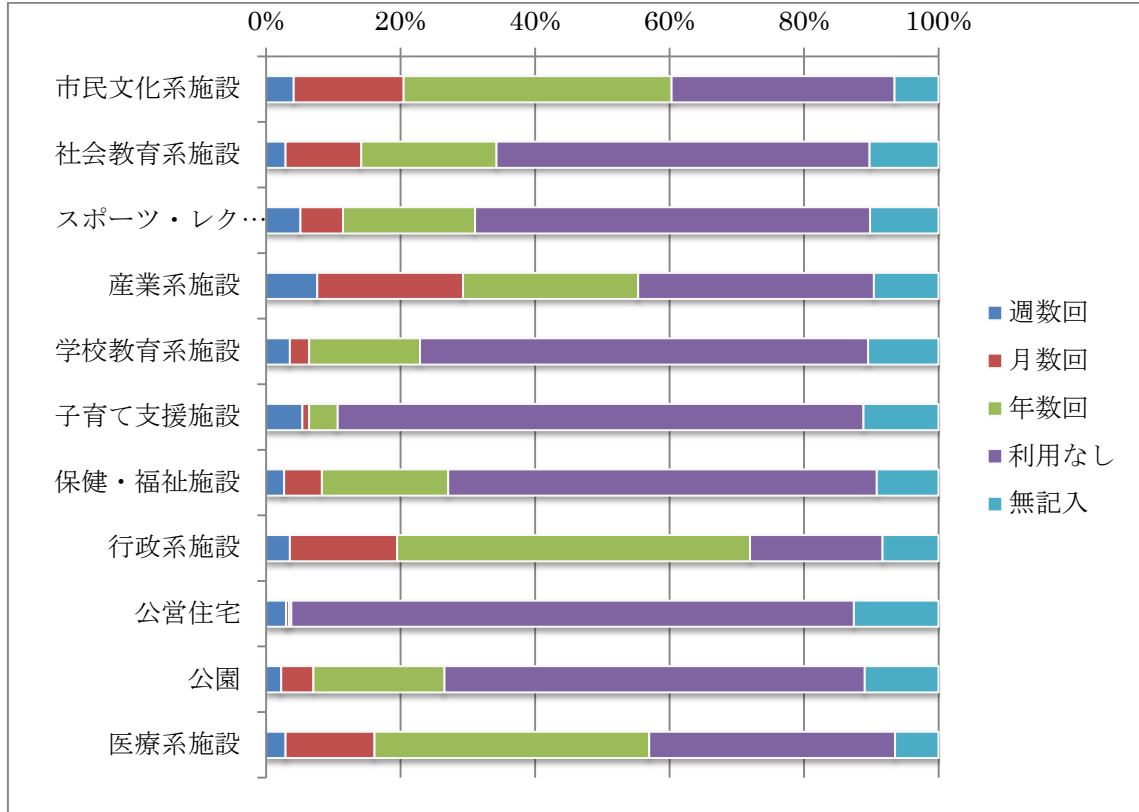
問3. あなたのお住まいを教えてください

	配布数	回答数	構成比	回収率
① 旧国見町	464	212	15.1%	45.7%
② 旧国東町	1,139	568	40.4%	49.9%
③ 旧武蔵町	521	225	16.0%	43.2%
④ 旧安岐町	876	353	25.1%	40.3%
無回答 (複数回答含む)		48	3.4%	
計	3,000	1,406	100.0%	46.9%



アンケートの回収率から見ると、旧国東町が約5割と最も関心が高く、次いで旧国見町、旧武蔵町、旧安岐町の順となっています。

問4. あなたは、過去1年間に公共施設をどの程度利用しましたか。公共施設の種類ごとに利用回数が近いもの一つに○をお願いします。



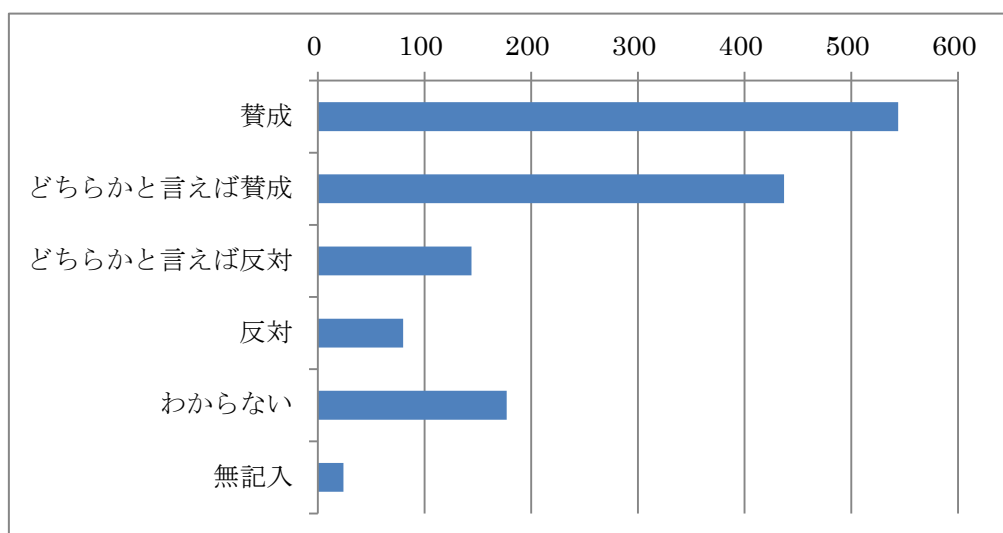
結果を見ると、比較的市役所や総合支所など行政系施設の利用が多く、次にアストくにさきや各町の中央公民館などの市民文化系施設の利用が多いことがわかります。

また、市民病院などの医療系施設については、市民の約6割が1年に1度以上利用していることがわかります。

農産物直売所等の産業系施設も、市民の半数以上が1年に1度以上は利用していることがうかがえます。

問5. 今後、公共施設の統廃合等を進めていくことについてどう思いますか。

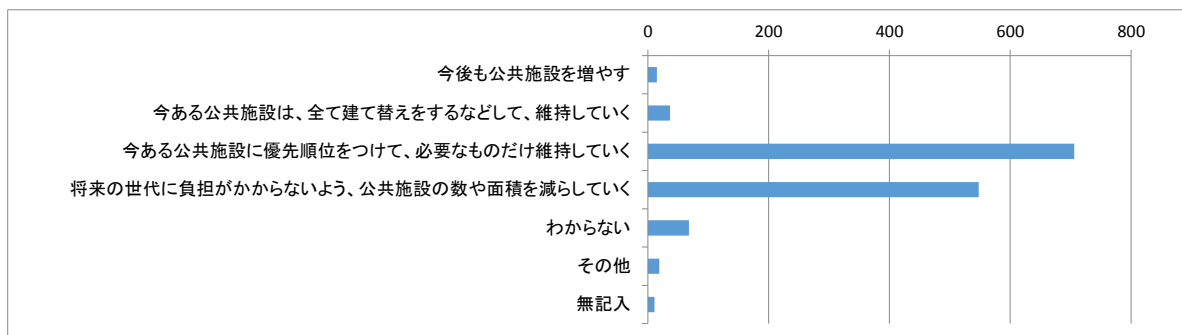
	回答数	構成比
① 賛成	544	38.7%
② どちらかと言えば賛成	437	31.1%
③ どちらかと言えば反対	144	10.2%
④ 反対	80	5.7%
⑤ わからない	177	12.6%
無記入	24	1.7%
計	1,406	100.0%



この結果を見ると、公共施設の統廃合等については、賛成と思う方が全体の約7割を占めており、公共施設の統廃合を進めていく必要性を感じていることがうかがえます。

問6. 公共施設の老朽化に伴い、建替えや維持管理に必要な経費が増えていくこと
が見込まれますが、今後の公共施設はどうあるべきと思いますか。

	回答数	構成比
① 今後も公共施設を増やす	15	1.1%
② 今ある公共施設は、全て建て替えをするなどして、維持していく	37	2.6%
③ 今ある公共施設に優先順位をつけて、必要なものだけ維持していく	706	50.2%
④ 将来の世代に負担がかからないよう、公共施設の数や面積を減らしていく	548	39.0%
⑤ わからない	68	4.8%
⑥ その他	19	1.4%
無記入	13	0.9%
計	1,406	100.0%

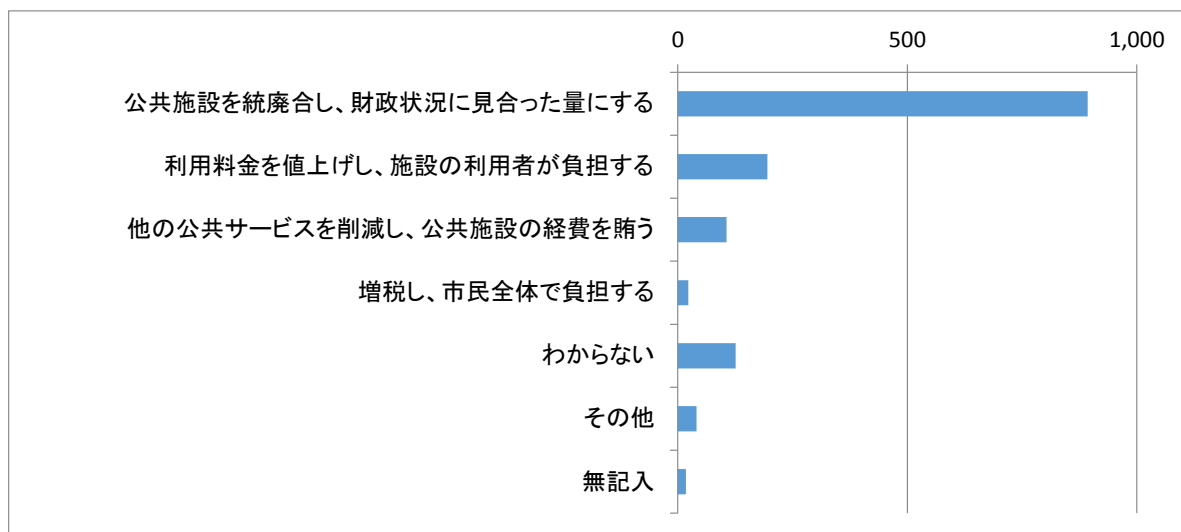


結果を見ると、「今ある公共施設に優先順位をつけて、必要なものだけ維持していく」「将来の世代に負担がかからないよう、公共施設の数や面積を減らしていく」が多くなっています。

公共施設の老朽化に伴い、建替えや維持管理に必要な経費が増えていくことが見込まれているなか、市民の約9割は施設を減らしていくべきと考えており、必要な施設のみを残して、公共施設を維持していく必要があるとうかがえます。

問7. 公共施設の建替えや維持管理に必要な経費が不足する場合、どのように対応すべきと思いますか。

	回答数	構成比
① 公共施設を統廃合し、財政状況に見合った量にする	893	63.5%
② 利用料金を値上げし、施設の利用者が負担する	195	13.9%
③ 他の公共サービスを削減し、公共施設の経費を賄う	106	7.5%
④ 増税し、市民全体で負担する	23	1.6%
⑤ わからない	126	9.0%
⑥ その他	41	2.9%
無記入	22	1.6%
計	1,406	100.0%

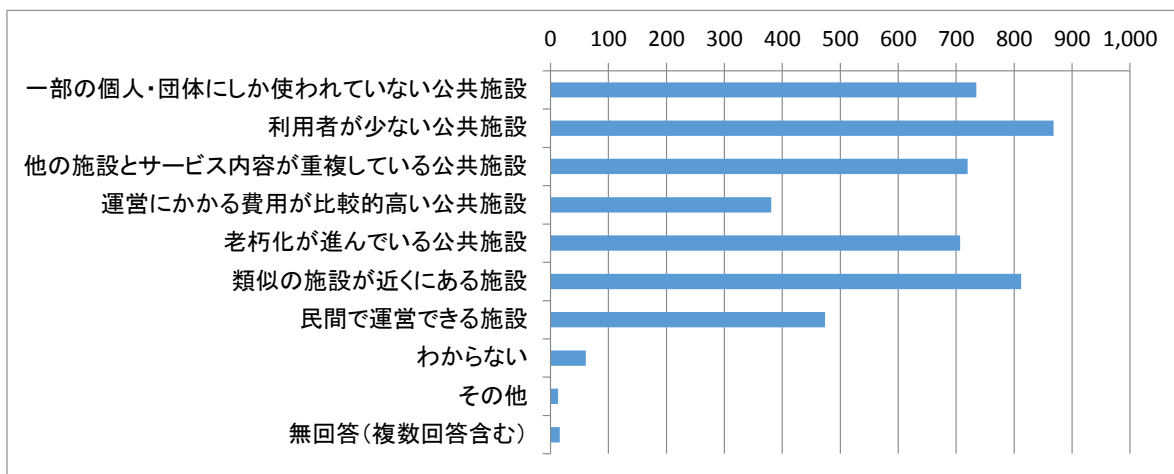


結果を見ると、「公共施設を統廃合し、財政状況に見合った量にする」が全体の63.5%となっており、財政状況に見合った量に統廃合を進めるべきとの意見が多くなっています。

反対に、現在の公共施設を維持するために、利用料や税金を値上げすることに対しては否定的であると思われます。

問8. 公共施設を廃止するとしたら、どのような公共施設が廃止の対象になると思いますか。(複数選択可)

	回答数	構成比
① 一部の個人・団体にしか使われていない公共施設	735	15.4%
② 利用者が少ない公共施設	868	18.2%
③ 他の施設とサービス内容が重複している公共施設	720	15.1%
④ 運営にかかる費用が比較的高い公共施設	381	8.0%
⑤ 老朽化が進んでいる公共施設	707	14.8%
⑥ 類似の施設が近くにある施設	812	17.0%
⑦ 民間で運営できる施設	474	9.9%
⑧ わからない	61	1.3%
⑨ その他	12	0.3%
無回答(複数回答含む)	16	0.3%
計	4,770	100.0%

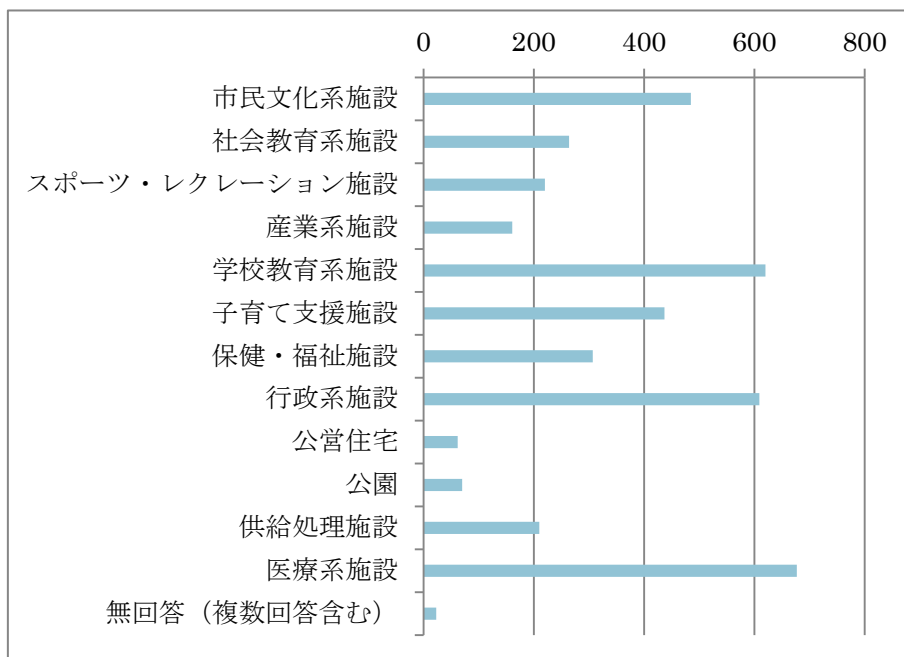


公共施設を廃止する場合、廃止対象となる施設については、回答にばらつきがありますが、その中でも「利用者が少ない公共施設」が多くなっています。次いで「類似の施設が近くにある施設」「他の施設とサービス内容が重複している公共施設」と続いており、近くに同様の施設があればもうひとつの施設は廃止しても構わないと考えているようで、施設の複合化や集約化も進めていくべきと考えている市民が多いようです。

また、一部の個人や団体にしか利用されない施設も、廃止していくべきと考えられているようです。

問9. 将来にわたり優先的に維持すべきと考える公共施設を選んでください。(複数選択可)

	回答数	構成比
① 市民文化系施設	485	11.7%
② 社会教育系施設	264	6.4%
③ スポーツ・レクレーション施設	220	5.3%
④ 産業系施設	161	3.9%
⑤ 学校教育系施設	620	15.0%
⑥ 子育て支援施設	437	10.5%
⑦ 保健・福祉施設	307	7.4%
⑧ 行政系施設	609	14.7%
⑨ 公営住宅	62	1.5%
⑩ 公園	70	1.7%
⑪ 供給処理施設	210	5.1%
⑫ 医療系施設	677	16.3%
無回答(複数回答含む)	23	0.6%
計	4,145	100.0%



将来にわたり優先して維持すべき施設の回答は、ばらつきがあります。市役所や消防施設など市の行政と関わりのある「行政系施設」は優先して維持していくべきとの意見が多かったのはもとより、未来を担う子供たちが教育を受けやすいようにと「学校系施設」

設」、あるいは病気にかかった時の不安であるのか「医療系施設」を優先して維持すべき施設として考えられている方が多いことがわかります。

問10. 同じ場所にあると便利だと思う公共施設があれば、ご記入ください。

【上位5件】

1	行政系施設	保健福祉施設	公民館
2	行政系施設	保健福祉施設	図書館
3	行政系施設	保健福祉施設	医療施設
4	行政系施設	公民館	図書館
5	学校	保健福祉施設	子育て支援施設

上記以外の意見は別紙のとおりです。

利用の多い行政系施設や保健福祉施設と、その他公民館や図書館など身近に市民が利用できる施設が同じ場所にあると利用しやすいという意見が多く挙げられました。

問11. その他、国東市の公共施設に関してご意見がありましたら、ご記入ください。

多くの方にご意見・ご感想をいただきました。

記入された意見を見ますと、施設を減らすべきとの意見、まだなにかしら充実していくべきとの意見、現状のままでの維持、その他市政に対する意見にまとめられました。公共施設に維持に関して書かれた意見の概要は次のとおりです。

【施設を減らしていく】

施設を減らしていくべきとの意見は相対的に多く、施設を一か所に集める集約・複合化や施設の民間への譲渡や民間の活用、学校の統合などをすすめて施設を減らしていったらどうかとの意見が多くありました。

施設の集約・複合化については、

- ・一つの場所にいろんな目的の施設があれば、一度で用事が済み大変便利。
- ・旧町の施設には空きスペースもあるので有効活用をしてもらいたい。
- ・高齢化が進み交通手段もなくなってくるので、一か所で用事を済ませたい。
- ・旧町時代の文化施設や体育施設が残っている、同規模の施設はそんなに必要ない。
- ・市役所（支所）と公民館・保健センターは同じ施設の中で良い。それだけでは

なく郵便局や銀行・農協などの民間企業も一緒の庁舎でもよいと思う。
などの意見がありました。

施設の民間への譲渡や民間の活用については、ほとんど利用されていない施設は民間への譲渡を進める意見や、民間でできる事業については民営化して管理費を減らしていくべきとの意見がありました。

学校の統合については、子供の数が減ってきている現状を目の当たりにしているのか、学校の統合をすすめたらどうかとの意見がありました。

【施設を充実していく】

施設を充実していくべきとの意見の中では、スポーツ施設の充実を望む声が多くありました。特に、健康維持の観点からプールやスポーツジムの整備を望む声が多くありました。また、大きな大会が開催できるように総合スポーツ公園の整備を望む声もありました。

また、子育て世代の方や高齢者の方からは、子供たちが遊べる大型の遊具を備えた公園の整備を望む声が多くありました。

【現状のまま維持する】

施設を現状のまま維持していくべきとの意見の中では、学校の統合を反対する声と施設が減って遠くになると不便であるといった声が多くありました。

特に、高齢者の方からは、今の施設がなくなれば交通手段がなくなり利用しがたくなるといった意見が出ています。

詳細およびその他の意見は別紙のとおりです。